

## その他の事例

地酒の情報発信と需要振興	2
（イベント等による認知度の向上）	

## 地酒の情報発信と需要振興

### その他の事例

#### 1 事業者の概要

A県の緊急雇用創出基金事業計画※の一環として、地酒の魅力の発信を目的とした補助事業である。公募により報道機関Bが受託しており、県酒造組合及びA県のほか、県内の経済界等で結成された地酒の消費を推進する団体も支援している。

※ 地域の雇用失業情勢が厳しい中で、離職を余儀なくされた者の一時的な雇用機会を創出するために基金を造成し、雇用創出が図られる事業計画に対して拠出するもの。

#### 2 具体的な取組内容

事業の主な目的は、県民や観光客に対し、地酒の魅力を発信し認知度を上げるとともに、アンケートの実施により課題等を調査・整理し、今後の販路拡大や製品作りに生かすことである。

具体的には、駅前ターミナルに面する商業ビル一階にインフォメーションカウンターを開設し、地酒の商品情報提供、地酒に関するアンケート調査、地酒セミナーやきき酒会などの地酒の普及・PRイベントの実施、地酒の試飲及び販売を行う。

また、店舗は、透明性のあるシャッターや、駅前通りに面したショーウィンドーを設けるなど、営業時間外であってもショールーム・PRコーナーとしての効果が期待できるようにしている。

(このインフォメーションカウンターは「日本酒の日」である平成22年10月1日に開店し、平成23年3月まで運営された。)

#### 3 取組の効果

立地が駅前商業ビルの1階であることや報道機関が事業主体であることから、情報発信に大きな効果が期待できる。

また、県酒造組合等だけでなく、県も積極的に支援しており、地酒のPRにつながっている。

併せて、今までは地酒普及への取組意欲がともすると希薄であった製造業者の意欲向上にも資するものと期待される。